

一般財団法人丸文財団
国際交流助成 候補者推薦要領
第27回（令和5年度）

1. 趣旨

産業技術分野ならびにその関連分野における、外国人および日本人の若手研究者の研究交流活動を支援助成することを目的とし、国内および国外で実施される国際シンポジウム、国際会議、国際共同研究、並びにオンライン国際会議等の新たな形態で開催される国際イベントへの参加費（登録料）、海外旅費等を助成するものです。

2. 対象技術分野

本年度は、原則として以下の技術分野を助成対象とします。

- ① 集積エレクトロニクス及び情報システム応用
- ② 光エレクトロニクス
- ③ 先端材料・デバイス及びシステム
- ④ エネルギー・環境エレクトロニクス
- ⑤ バイオ・医用エレクトロニクス

3. 助成候補者資格

上記2の対象技術分野に従事する研究者・大学院生(国籍不問)で、応募に際して所属長の推薦が得られ、以下の条件を満たす方。

- 1) 2024年3月31日現在で、35歳以下の方
(ただし、特別な推薦理由がある場合は40歳以下でも可)
- 2) 次のいずれかに該当し、本助成により、顕著な研究交流成果を期待できる方
 - ① 国外で実施される国際研究交流学会等に参加する国内の大学または公的研究機関等に在籍する研究者で、原則として、国際研究学会等において研究論文を発表する方(研究者等の派遣)
 - ② 国内で実施される国際研究学会等に参加する、国外の大学または公的研究機関等に在籍する研究者等で、国際研究学会等において研究論文を発表する方(研究者等の招へい)

4. 助成内容

令和5年度予算成立が前提となっています。

1. 助成総額: 未定
2. 採択件数: 未定
3. 助成対象期間: 原則として、1年を3期に分けて、第1期分は4月から7月の渡航予定分、第2期分は8月から11月の渡航予定分、第3期分は12月から3月の渡航予定分とする(下記参照)
4. 公募期間: 通期。ただし、対象期間に応じて応募締切を設定(下記参照)

■ 募集対象期間および応募締切

令和5年度	募集対象期間(国際会議参加時期)	応募締切
第1期	2023年4月1日～7月31日	2月1日
第2期	2023年8月1日～11月30日	6月1日
第3期	2023年12月1日～2024年3月31日	10月1日

5. 応募方法

推薦者による応募（助成候補者自身による応募は認めない）

推薦手続等は以下の方法

1) 応募条件

- すでに当該国際会議へ投稿応募済みであること
- 国際会議参加(渡航)時期が募集対象期間であること
- 投稿アブストラクトを添付のこと

2) 推薦書

以下の書類を事務局あてに提出

- ① 研究者等の派遣: 様式-A 「国際交流助成候補者推薦書 国際共同研究・国際研究集会へ派遣」
- ② 研究者等の招へい: 様式-B 「国際交流助成候補者推薦書 国際研究集会・国際共同研究に招へい」

3) 推薦者

- ① 研究者等の派遣: 大学においては、主任教授、学科長または指導教授等、公的研究機関においては、研究室長または研究部長等の派遣元責任者
- ② 研究者等の招へい: 招へい研究者等の受入れ責任者で、上記①の推薦者に準ずる方または国際研究集会等の実施責任者

4) 推薦件数

推薦者1名につき、原則として推薦数は通期で1件とする。同一の国際学会等に複数の推薦の場合は優先順位をつけること

5) 推薦締切

3期に分けて募集対象期間を設け、それぞれに応募締切を設定
(上記の募集対象期間および応募締切を参照)
発表論文の採択通知を添付のこと。未着の場合は、後日必ず送付のこと

6. 選考方法

選考委員会で選考し、理事長が決定します。

選考委員長: 榎 裕 之 (国立大学法人奈良国立大学機構理事長)

専任選考委員: 堀 越 佳 治 (早稲田大学名誉教授)

7. 結果の通知及び助成金交付

- ① 結果の通知: 出発日の約1ヶ月前まで(推薦者あて)
- ② 助成金交付: 随時

8. 成果報告

国際研究学会等への参加後、速やかに所定の成果報告書を当財団に提出

9. 推薦書等の送付先および連絡先

東京都中央区日本橋大伝馬町8番1号 丸文ダイヤビル8階(〒103-0011)

一般財団法人丸文財団

専務理事・事務局長 村越 義修

電話 : 03-3661-1881

F A X : 03-3808-2959

URL : <https://www.marubun-zaidan.jp/>

国際交流 A

国際交流助成候補者推薦書
国際共同研究・国際研究集会へ派遣（様式-A）
（共同研究・研究集会のどちらかをO印で指定してください）

西暦 年 月 日

一般財団法人丸文財団 御中

推薦者
役職・氏名 _____ 印
候補者との関係 _____
所属機関名 _____
所在地 〒 _____
TEL _____ FAX _____ E-mail _____

下記の者を貴財団の国際交流助成（派遣）候補者として推薦いたします。

1 派遣候補者

ふりがな _____ ローマ字 _____
氏名 _____ (_____)
生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (_____ 歳) 国籍 _____ 男 女
所属機関・学校名 _____
職名・身分 _____
所属機関所在地 〒 _____
TEL _____ FAX _____ E-mail _____

2 国際共同研究へ参加する場合（受入先の同意文書を添付してください）

1) 研究テーマ _____
2) 参加期間 _____
3) 受入責任者・役職・氏名 _____
4) 研究機関名・所在地 〒 _____
TEL _____ FAX _____ E-mail _____

3 国際研究集会へ参加する場合（発表論文の採択通知を添付のこと。未着の場合後日必ず送付のこと）

1) 学会名 _____
2) 講演題目 _____
3) 開催場所 _____
4) 参加期間 _____

4 出張日程と経路・渡航費用・希望助成金額（国際会議・共同研究等の開催・参加日程）

1) 日程・経路（出発日、帰国日等を明記） _____
2) 渡航費用 概算 _____ 万円 概算内訳 往復航空運賃 学会登録費 滞在費・交通費
3) 希望助成金額 _____ 万円 (_____ 万円) (_____ 万円) (_____ 万円)

5-1 現在までの研究業績大要 (紙面不足の場合は別紙を添付してください)

5-2 研究集会等で発表予定の講演内容 (紙面不足の場合は別紙を添付してください)

6 略歴 (学歴・職歴・学位取得時期及び候補者が今までに参加した国際研究集会の参加回数・国際共同研究等の実績について記載してください)

7 本件について他の助成機関への申請・取得の状況

(他の助成機関から助成決定の通知があった場合には速やかに当財団へご連絡ください)

- 1) 助成機関名 _____ 2) 助成金名称 _____ 3) 採否の時期 _____
4) その他 _____

8 研究論文リスト (最近5年以内のものを記載してください)

国際交流 B

国際交流助成候補者推薦書
国際研究集会・国際共同研究に招へい（様式-B）

（研究集会・共同研究のどちらかをO印で指定して下さい。）

西暦 年 月 日

一般財団法人丸文財団 御中

推薦者

役職・氏名 _____ 印

候補者との関係 _____

所属機関名 _____

所在地 〒 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

下記の者を貴財団の国際交流助成（招へい）候補者として推薦いたします。

1 招へい研究者

ローマ字

カタカナ

氏名 _____ (_____)

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (_____ 歳) 国籍 _____ 男 女

所属機関・学校名 _____

職名・身分 _____

所属機関所在地 〒 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

2 日本における受入先責任者・受入機関名

受入責任者・役職・氏名 _____

研究機関名・所在地 〒 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

3 講演題目または研究テーマ（来日研究者の同意文書を添付してください）

1) 講演題目 _____

2) 研究テーマ _____

4 来日日程と経路・費用・希望助成金額（国際会議・共同研究等への招へい日程）

1) 招へい期間（来日日期、帰国日等を明記） _____

2) 旅費・滞在費用 概算 _____ 万円 概算内訳 往復航空運賃 学会登録費 滞在費・交通費

3) 希望助成金額 _____ 万円 (_____ 万円) (_____ 万円) (_____ 万円)

4) 使途計画・希望助成時期

5-A 現在までの研究業績大要 (紙面不足の場合は別紙を添付してください)

5-B 国際研究集会等で発表する講演内容 (紙面不足の場合は別紙を添付してください)

6 略歴 (学歴・職歴・学位取得時期及び候補者が今までに来日した国際研究集会の参加回数・国際共同研究等の実績、来日回数等について記載してください)

7 本件について他の助成機関への申請状況

(他の助成機関から助成決定の通知があった場合には速やかに当財団へご連絡ください)

- 1) 助成機関名 _____ 2) 助成金名称 _____ 3) 採否の時期 _____
4) その他 _____

8 研究論文リスト (代表的論文を5件ほど記載してください)